

2026年 月 日

豊岡市長 門間 雄司 様

申請者

郵便番号:

住所:

氏名:

電話番号:

補助金等交付申請書

1 補助事業等の年度及び名称 2026年度豊岡市農林水産事業者物価高騰対策支援事業補助金

2 補助事業等の目的及び内容 エネルギーや資材等の物価高騰の影響を受ける農林水産事業者に対し、生産コスト低減に資する機器等の導入を支援することで、事業者の経営継続を図る

3 交付申請額  円

4 交付申請額の算出の基礎及び補助事業等の経費の配分

(1) 収入 (単位:円)

科目	予算額	概要
市補助金		=対象経費×1/2 (1,000円未満切り捨て)。
自己負担額		
計		

(2) 支出 (単位:円)

科目	予算額	左欄のうち補助対象額	概要
事業費			
計			

5 着手予定年月日 2026年 月 日

6 完了予定年月日 2027年 1月 31日

7 添付書類 ①見積書の写し、②機器等の仕様の分かるカタログ等の写し

1 氏名

2-1 業態区分いずれかにチェックを入れてください

- 農業 ※耕作面積30a以上又は、農産物販売金額が50万円以上の販売農家であること
- 林業 ※林業者の方は略歴書を提出してください。
- 漁業  ※所属漁協名を記入してください。

2-2 【農業者のみ】耕作面積等を記入ください

耕作面積

 a

販売金額

 円

※販売金額は耕作面積が30a未満の方のみ記入ください。  
 ※確定申告書の内訳等金額の証明が必要になります。

3 導入機器

4 型式等

※カタログに記載の型式等を記入ください。

5 新品、中古のいずれかにチェックを入れてください。  
 中古の場合は製造年月を記入ください。

- 新品
- 中古  年  月 (製造年月を記入)

6 導入前（現在）の状況を記入ください。

例) 畦畔の草刈りについて刈払機を使用（モア等導入のケース）

7 機器の導入により、どの生産コストが削減されるか選択してください（一つだけ選択）。

成果目標 (以下から1つ選択)	現状① (2025年まで)	導入後② (2026年～)	削減効果 (①-②)÷①×100	備考
例 労働時間の削減	60分/10a	50分/10a	17 %	記載例
<input type="checkbox"/> 労働時間の削減			%	
<input type="checkbox"/> 人件費の削減			%	
<input type="checkbox"/> 肥料等資材の削減			%	
<input type="checkbox"/> 燃油等光熱水費の削減			%	
<input type="checkbox"/> その他(具体的に)			%	

購入予定機器の導入により、現状からどうコスト低減されるかを記載してください。  
 カatalog等の仕様に記載された数値等に基づき、導入前と比較してコスト低減効果見込みを記載してください。

8 申請に関する誓約・同意される場合はチェック欄にチェックを入れてください。

- 豊岡市農林水産事業者物価高騰対策支援事業補助金の申請にあたり、下記のことについて誓約・同意します。
- ・ 現有機器等からの単純更新ではない。
  - ・ 申請内容について、豊岡市から問合せ、現地調査、是正のための措置を求められた場合は、誠実にこれに応じます。
  - ・ 申請内容に不備があり、豊岡市が定める期間までにその不備が修正されない場合は、本書が受理されないことに同意します。
  - ・ 本書に記載した事項及び添付書類について、事実と相違ありません。
  - ・ 2027年1月末までに、納品・支払いが完了しなかった場合は、補助事業の対象外となることに同意します。
  - ・ 補助金受領後に申請内容に虚偽が判明した場合は、受け取った補助金を市のルールに基づき返還します。